

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第17号 平成19年 8月 8日

深沢逆転口火の2ベース

チーム一丸、ベクトルは同じ！



8月5日鬼門の今川公園野球場にて横浜ATLANTAと2007京浜ライトアップ予選第5節を行った。前回決勝で敗戦した事もあり、是非とも勝利したいこのゲームは、我がチームの先攻で幕を開けた。先頭翼、次打者政司と連続四球を選び、各塁上のランナーも盗塁を決め、早くも先制のチャンス、今までに無い好発進かと思われた。しかし、3番深沢がファーストフライ、4番牧野のサードゴロの間に、サードランナー翼が果敢にホームを狙うも間髪アウト。今日5番に入った山田も凡打で、絶好の先制をチャンスを逸してしまった。チャンスの後にはピンチ有りの野球用語とおり、初回裏、ピンチを迎えた。今日の先発は、キャプテン政司、先頭打者を四球で歩かせ、次打者をピッチャーゴロに打ち取るも、ゲッターを慌てたショート深沢がエラーをし、塁上にランナーを溜めてしまった。3番打者のバントの構えでサードが前進したところを、レフトスフェールにより、3盗を狙われた。捕手牧野からの送球は、ベースカバーのいない、三塁を通過しレフトまで一直線。セカンドからランナーが帰り、敢え無く先制を許してしまった。続く5番打者にもセンターオーバーの2ベースを浴び、2点を献上し、初夏を終えた。その後、我がチームはランナーを出すものの、点が取れない状況、その間相手は3回にも1点を加え、リードを広げられ、5回を迎えた。先頭的那須が四球、続く奥村がバントヒット、続く2人が凡打で倒れたが、初回エラーをした深沢が、逆転への口火となる、レフトオーバー2ベースを放ち、その差1点差と追いつけた。最終回には、相手エラーから塁上にランナーを溜め、政司の貴重なライト前ヒットで今日の勝負を決めた。また、自信のピッチングも7奪三振と結果的には、快調なピッチングであった。今日の我がチームは、追いついて逆転するまでの流れの中は、誰が先導するでもなく、それぞれの『思い』が自然と同じ方向に向かっていったような・・・そんな素晴らしいゲームでした。一旦休憩を挟みますが、後半戦もこの勢いで頑張ろう！